

平成30年 第4回 熊野町議会定例会（9月）

一般質問通告一覧表

No. 1

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 藤本議員	一問一答	災害復旧について	先の西日本豪雨災害から2か月が経過した。これから復興に向けて更なる計画が策定されると思うが、重点方針など計画内容を知らせていただきたい。	町長
		町民の安心・安全確保	今回の災害を受け町民の安全・安心の確保に、今後どのような計画を考えるのかを問う。 災害の種類によるシミュレーション対応の複数案 避難所の数および職員配置など 避難所の備品（飲食・防寒・冷暖房など）について 弱者に対する避難時の対応 ペット持ち込み者への配慮 避難者の入所・退所時の簡略化 仮設住宅について・民間借用・仮設建設・公的施設・空き家利用	町長
2. 時光議員	一問一答	砂防・治山ダムについて	西日本豪雨による町内の砂防ダム、治山ダムの被害状況と今後の復旧・復興計画は。	町長
		河川の氾濫について	町内の河川の氾濫による堤防・護岸の被害状況と今後の復旧と治水対策の計画は。  河川の氾濫によって生じた農業被害に対する補償と復興計画は。	町長

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 沖田議員	一問一答	7月豪雨災害における被災者支援について	避難所における 食事支援について  入浴支援について  高齢者や障がい者への支援について  児童・生徒に対する支援について  各避難所における運営体制について	町長
		防災教育について	平成24年6月議会において、東日本大震災以降、学校における新たな防災教育の取り組みや、教員に対する防災教育研修の実施を要望したが、過去6年間の取り組みと、今後の課題について伺う。	教育長
4. 大瀬戸議員	一問一答	災害の復興計画は	この度の大雨大害では、大原ハイツの人命にかかわる被害をはじめ、いたるところで土石流や河川の氾濫が起きた。今もなお避難をされている人が多くいるように、災害ははまだ継続中である。多くの町民が不安を感じながら生活している中で少しでも希望が持てるよう復旧計画を示す必要がある。ここでは火の原滝が谷地区、三谷川の二か所の被災地の復旧計画を問い、わが町における復興の全体像を探りたい。	町長
5. 立花議員	一問一答	東公民館の建て替え構想について	計画の進捗状況 施設機能の見直し ・災害時に於ける避難所として ・防火に於ける構造上の見直しは建設の時期	町長
		観光交流拠点整備構想について	計画地の概要、整備方針に変更はあるのか。災害による居住区域不安が高まる中で、交流人口を定住人口に結びつける為の新たな方策を考えているのか。	町長

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6. 竹爪議員	一問一答	防災行政無線等の情報発信の計画は	<p>今回の災害をうけて更新内容の充実は考えているか。</p> <p>戸別受信機を希望されている町民に対し、町はどのように考えているか。</p> <p>熊野町災害FM放送は、多岐に渡る内容で町民からも評価されているが、期間も限定されているものであるため、今後どのように情報発信していくのか。</p>	町長
7. 民法議員	一問一答	大規模災害時における消防団活動のあり方について	<p>7月の西日本豪雨では、本町においても大規模土砂崩れが発生し、尊い人命、財産が失われた。大規模災害時に対する消防団活動・安全管理について問う。</p> <p>また、行政間の協力体制について問う。</p>	町長
8. 尺田議員	一問一答	7月豪雨災害における要配慮者の支援等について	<p>支援が必要な人への初動対応は</p> <p>災害後の対応は</p> <p>医療等の支援が必要な人への対応は</p> <p>今回の災害における課題と今後の対応は</p>	町長
9. 諏訪本議員	一問一答	7月の豪雨災害を受け、平成30年度事業の見直しを	<p>グラウンドゴルフ場の整備など、災害の前と後では、住民や地域としてのニーズが変わっているのではないか。</p>	町長
10. 片川議員	一問一答	猛暑の中での教育施設の熱中症対策は 特に小、中、子ども達への対策は	<p>年々悪化する猛暑の中、教育施設、教育環境の熱中症対策は急務と考えるが、教育委員会の対策考と、実対策を問う。</p>	教育長
		7月豪雨災害に於いて	<p>本町防災計画は的確に遂行されたのか。</p> <p>避難所運営について改善点</p> <p>大原ハイツ緊急道路新設事業の経緯等詳細</p> <p>大原ハイツへの今後の考え方</p> <p>町の防災計画の今後</p> <p>以上を問う。</p>	町長